

基幹系統への再給電方式（一定の順序）の運用開始について

2024年1月
北海道電力ネットワーク株式会社



ほくでんネットワーク

はじめに

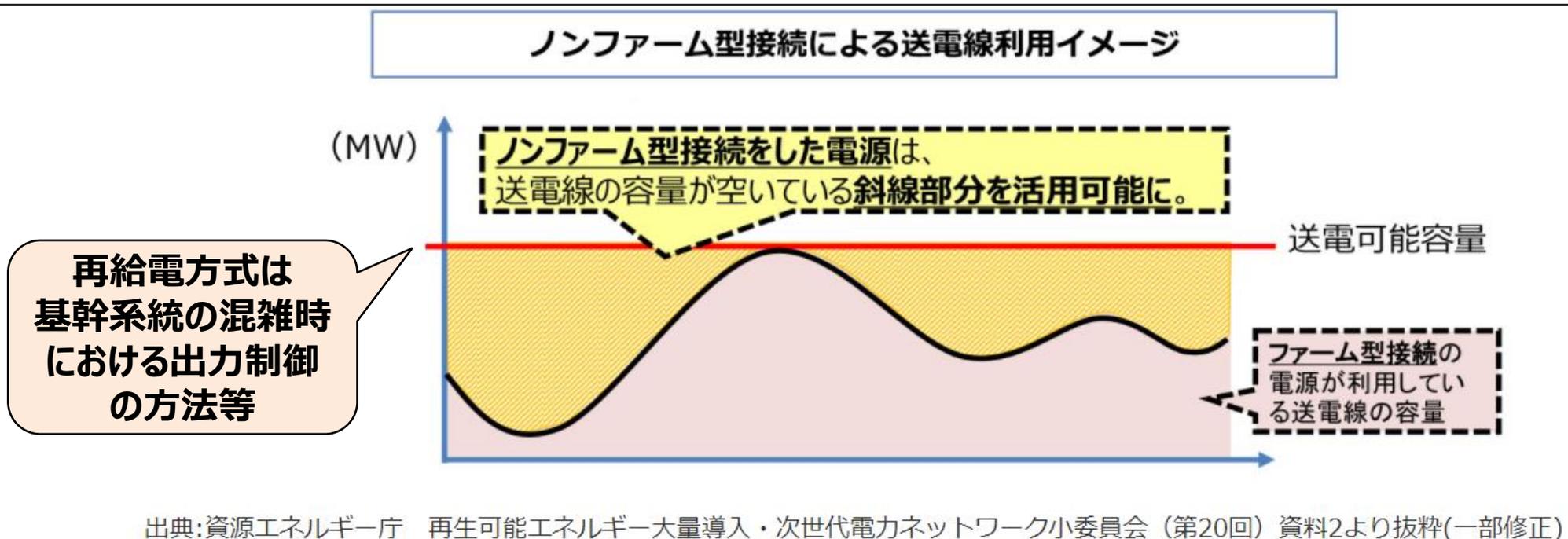
- 基幹系統への再給電方式については、昨年の説明会にて概要をご説明しておりますが、2023年12月28日、全国大で再給電方式（一定の順序）の運用を開始したため、改めて要点をご説明いたします。

<目次>

- 再給電方式とは（ノンファーム型接続との違い）
- 基幹系統の混雑とは
- 再給電方式（一定の順序）とは

再給電方式とは（ノンファーム型接続との違い）

- **ノンファーム型接続**は、系統混雑時の出力制御を条件として、設備増強を回避のうえ系統への接続をする**接続面の考え方**です。
- **再給電方式**は、上記接続面の考え方を前提とした**運用面の考え方**（**基幹系統の混雑時における出力制御の方法等**）です。



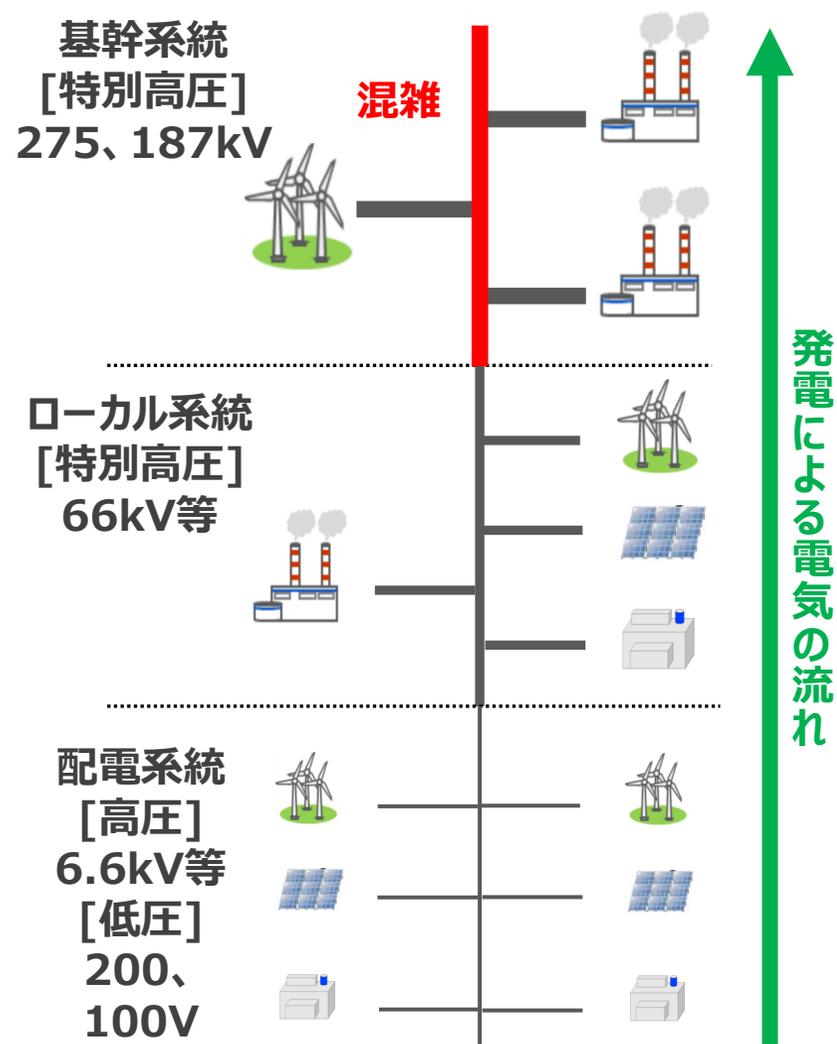
基幹系統の混雑とは

- 再エネ等の電源を系統に接続すると、当該電源により発電された電気が上位の系統に向かって流れます※。

※右図：緑矢印のイメージ

- 系統に接続する電源が増加すると、上位の系統に向かって流れる電気の量も増加することとなりますが、当該電気の量が基幹系統※の運用容量を上回ることを「**基幹系統の混雑**」といいます。

※右図：赤線部分のイメージ



再給電方式（一定の順序）とは

- 「再給電方式（一定の順序）」とは、前スライドの「基幹システムの混雑」を解消するために、以下の順番にて出力制御をする方式のことです。

出力制御の順番

- ① 調整電源（火力発電等）
- ② **ノンファーム**の当社からオンラインでの調整ができない**火力発電等**
- ③ ファームの当社からオンラインでの調整ができない火力発電等
- ④ **ノンファーム**の**専焼バイオマス**および**地域資源バイオマス**（出力制御困難なものを除く）
- ⑤ **ノンファーム**の**太陽光**および**風力**
- ⑥ **ノンファーム**の**地域資源バイオマス**（出力制御困難なもの）および**長期固定電源**（水力、原子力、地熱）

※上記①～⑥に記載されていないファームの専焼バイオマス、地域資源バイオマス、太陽光、風力および長期固定電源（水力、原子力、地熱）については、原則、再給電方式（一定の順序）による出力制御の対象外。また、ファームのFIT混焼バイオマスについても、原則、再給電方式（一定の順序）による出力制御の対象外。